



一面の銀世界

### 3学期スタート

子ども達の笑顔とともに3学期がスタートしました。始業式は青空の下、芝生の園庭で行う予定でしたが、前日の雪により園庭は一面の銀世界に！各保育室で職員室からの放送を聞きました。午前保育ではありましたが、園庭の隅々まで探検し、新雪にくっきり残るノウサギやタヌキの足跡を発見したり、雪だるまを作ったりして雪遊びを楽しみました。手袋はありませんでしたが逆に素手で雪を触り、その感触や冷たさを実感できる機会にもなりました。今回は、午後保育の時に降って欲しいですね！



年明けから猛威をふるう新型コロナウイルスに対し、感染対策を継続しながら保育を行ってまいりました。東京都にも「まん延防止等重点措置」が適用され、八王子市内でも複数の保育所や幼稚園等でクラスターが発生し、大変深刻な状況となっております。本園でも緊張感のある日々が続いておりますが、感染対策を行いながらも、かけがえのない幼稚園生活の中で今できることを経験させてあげたいと考えております。引き続き皆様のご理解、ご協力をお願い致します。

### もちつき会

日本の伝統行事でもある「もちつき」。幼稚園では昔から伝わる方法で、もちつきを行いました。お正月にお餅を食べることは普段食べないものを食べることで、気持ちを切り替えるという意味があるそうです。また神様にお供えした野菜や餅をお雑煮にしてたべることで、「神様からパワーをいただく」という意味もあるそうです。幼稚園では無事に年を越せたことに感謝し、また素敵な1年になることを祈念してお餅つきを行いました。今年は餅を食べずに、“つく”体験が中心となりましたが、たっぷりとお餅つきを楽しめたようです。



### 正月遊び

園庭では「正月遊びコーナー」を設け、主に朝の自由遊びの時間帯に楽しんでいきます。こままわし、羽根つき、けん玉、竹とんぼ、だるま落とし、、、一通り遊び、その中から気に入った遊びに夢中になります。

初めはうまくできなくても、お兄さんお姉さんを真似したり、教えてもらったり失敗を繰り返しながらも何度も挑戦し、少しずつ上達していきます。



### 年長 どんど焼き

年長さんの書き初めを、幼稚園のお正月飾りや門松などと一緒に、どんど焼きで燃やしました。森の広場のファイヤースペースにお炊き上げ用に組み、子ども達が園庭で集めてきた「小枝、落ち葉、枯れ草、稲わら、ススキの穂、松の葉」などを、燃えやすい順に重ね、書き初めを差し込みマッチで点火！あっという間に天高く燃え上がりました。

例年は、お餅を篠竹に刺して火に炙って頂きますが、昨年と今年は書き初めが燃える様子、煙が天に昇る様子を全員で見守りました。神聖な気持ちになり、少しでも穏やかな気持ちで1年を送ることができるようみんなで祈りました。

どんど焼きには様々な意味があると言われていています。歳神様が煙に乗って天に帰れますように、字をうまく書けますように、そして何よりも健康に暮らせますように。



### 生活発表会への取り組み

普段から絵本に親しんだり劇遊びを楽しんできましたが、生活発表会に向け、必要な背景画や装飾を作っています。物語の世界に入り、想像しながら、お友達や先生と意見を出し合い作っています。また、徐々に発表を意識しながら取り組んでまいります。



### 節分にむけて

年少・中は鬼のお面を年長は「つこうばこ」と、大きな鬼を制作しています！

